

監修：公立大学法人 大阪府立大学

地域連携研究機構・放射線研究センター

量子線化学生物学研究室

教授 古田雅一

社会教育ビデオ（放射線教育）【中学生以上・一般向け】VHS・DVD 約26分

放射性物質の光と影

人体の影響は？生活の影響は？



企画意図

東日本大震災による福島第一原発の事故以来、「放射能」や「放射線」の汚染など、生活の中への影響が問題となっています。ところが今回の原発事故が起きるまで、放射線についてはよく知らなかったという人が多いのではないのでしょうか。放射線は恐ろしいとのイメージが強いものですが、病気の発見やがん治療に欠かせない側面もあります。放射線の特徴をよく知り、その利用を学ぶことも大切なことです。

そこでこの作品では、放射線物質の放射能と放射線の違いや、その種類を理解し、さらに生活の中で役に立っている放射線(医療や科学分析、非破壊検査など)についても広く紹介します。また、原発事故で放出された放射線が体にどう影響するのかについても検証します。

そして、放射線の被ばくから身を守る正しい方法なども取り上げ、放射線や放射能に関する正しい知識をもって、噂や風評に流されないよう的確な判断力を持つ必要性を強く訴えていきます。

映学社作品